

えこ〜つうしん

平成20年(2008)3月13日 編集発行：出雲市役所環境保全課 (TEL21-6535 FAX21-6597)

環境新聞「えこ〜つうしん」第6号をお届けします。市では、2月に地球温暖化防止に向けた「出雲市地域省エネルギービジョン」を策定しました。

マイバッグを持って買い物に行く、車の利用を控えて徒歩や自転車を利用するなど、一人一人が地球にやさしい暮らし(スローライフ)を実践していきましょう。

自然体験のスヌメ④ 「山菜採り編」

春が近づき、寒い冬を乗り越えていろいろな植物が芽吹き始めています。山道や公園の脇などに目を向けると、ふきのとうやよもぎなどの山菜がたくさん顔を出しています。春ならではの味や香りを楽しみながら調理してみたいかたがですか。

山菜採りで気をつけること

・山菜を採るときは、根っこを残してください。そうすれば、そこからまた生えてきます。
・採った山菜は、地元の人に聞いたり、図鑑などで調べて、食べられることを確認してください。

「自分の意思で学ぶ環境学習」



「ひとつ拾えば、ひとつだけきれいになる」(ごみ拾いグループ)

市内の小中学校では、総合学習やふるさと学習などでボランティアを体験する時間が設けられているようです。市総合ボランティアセンターには100を超える市民団体が登録されていて、児童・生徒が体験を希望する活動団体を紹介しています。

大津小学校では「神立フェスタ」という形で、毎年、学年ごとに体験活動の発表会を行っているとのこと、2月に行われた6年生の発表会を見に行ってみました。

石けん作り、草取り、ゴミ拾いをしたグループの体験発表を聞きました。子どもたちの素直さと実践力に感心しました。石けん作りでは、作った石けん一個で家中の汚れが落ちると聞いて、早



水に浮かぶゴミをなくそう(発表風景)

(取材/今岡特派員)

「みさつき子」がんばる

日御碕小学校を中心とした日御碕地区の取り組みを取材してきました。

日御碕小学校は、全校児童35人の小さな学校ですが、地域の方々と一緒に、とても活発に環境学習、環境保全活動に取り組んでいます。

今年度は、竹ポットづくり、植樹した木の観察会、花づくり運動などが行われました。そのため、児童の環境に対する意識はとて高く、大人の私たちが教えられることもしばしばです。



この竹ポットで緑がいっぱいになるといいな(竹ポットづくり)

一緒に、和気あいあいと竹ポットづくりが行われました。竹ポットとは、木の苗を植えるときに使う竹製の筒のことです。これを利用して植樹した苗は活着率がよいということで、効果的な植樹活動を行うことができます。材料の竹は、地域の山に茂りすぎてしまったものを有効活用しています。子どもたちは、老人会の方になたや電気ドリルの使い方を教えてもらいながら、ひとつひとつ丁寧に作っていました。子どもたちの真剣な表情から、自然を守りたいというひたむきな思いが伝わってきました。

(取材/蒲生特派員)

「きれいな水を取り戻せ」



どんな生き物がいるかな(水質調査)

窪田小学校ではスーパーパーハイキングという学校行事があります。

今年度は、色別の班に分かれて3つのコースを歩き、それぞれのコースで水質調査やヤマメ釣りなどを行いました。子どもたちが行った水質調査によると、神戸川にはきれいな水に住むナガレトビゲラがたくさん確認され、水質階級はきれいな水を示すIと判断されました。

しかし、汚れた川に住む昆虫も多く見られたことから、6年生は、きれいな川を守っていくために自分たちに何ができるのかを考えながら、環境学習に取り組んでいます。

市からのお知らせ

ごみの収集・運搬にかかる手数料等が「平成20年4月1日から」変わります

市では、4月から改定するごみ手数料について、住民の皆さんの理解と協力を得るため、1月から2月にかけて市内40会場で、「ごみの減量化とごみ手数料見直し」についての住民説明会を開催しました。説明会には約1000人が出席されました。その説明会の中であった指定袋などに関する質問をここで紹介します。

- Q** 3月31日までに購入した指定袋・収集券は、4月以降使えなくなるのですか。
A 購入済みの指定袋は、4月以降も使用できます。購入済みの収集券は、1年間(平成21年3月31日まで)使えます。
- Q** 3月31日までに購入した指定袋・収集券と4月以降に購入したものは金額差が生じますが、その差額は支払わなければならないのですか。
A 改定分を補う券の貼り付け、差額の支払いは必要ありません。
- Q** 「ごみ袋のデザイン・色などが変更されますか」。
A 変更の予定はありません。

ごみは一人一人の心がけで確実に減らすことができます。捨てる前に「もったいない」の気持ちで、「ごみの減量化」に取り組みましょう。

●おたずね
資源リサイクル課
☎0530